

『地域密着型金融の取組み状況』【平成22年度】（22年4月～23年3月）

加茂信用金庫

1. 項目	経営改善支援
2. タイトル	営業店および融資部中小企業支援課による中小企業再生支援活動
3. 取組み内容	<p>当金庫は新潟県のほぼ中央に位置している加茂市・五泉市・新潟市・田上町を主要エリアとして9店舗で営業活動を行っており、取引企業は製造業・建設業・小売業・不動産業等、業種は多岐に亘る。また、取引先は中小零細企業が中心で景気の影響を受けやすい。このような地域特性のなかで、当金庫は創業以来、地域密着型経営に徹し、取引先の相談相手となり、ともに問題を共有しながら信頼関係を築き、円滑な金融支援を通じて、取引先の資金繰り円滑化と地域経済の持続的発展に貢献してきた。また、取引先は円滑な資金繰りと収益力強化による経営の健全性向上という課題を有し、金融機関に対しては、安定継続的な金融支援と、経営改善に対する指導等を求めている。そこで、当金庫では、地域密着型金融の取組みの一環として、平成19年度から「中小企業再生支援活動」について重点的かつ継続的に取組んでおり、平成22年度は次の具体的な取組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①取引事業先に対する定期的訪問による企業の実態把握 ②企業再生支援先に対する「経営改善計画書」策定及び進捗状況管理、経営改善支援 ③中小企業取引先における条件変更要請先に対する速やか且つ真摯な対応 ④ビジネスマッチングによる販路拡大等の支援 ⑤商工会議所等との連携による地元企業の育成・支援 ⑥取引企業の事業後継者の育成・支援 <p>このうち、②の企業再生支援先については、平成22年度は28先を選定し、経営改善による債務者区分のランクアップに取組んだ。</p>
4. 成果(効果)	<p>平成22年度の上記取組みに対する成果および達成状況等については次のとおりであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①営業店において取引先への定期的な訪問を実施し、企業の実態把握に努め、要望等に対しては迅速に対応し金融の円滑化を図った。 ②企業再生支援先について、平成22年度は28先を選定し、営業店および融資部中小企業支援課が「経営改善計画書」策定について助言や指導を行い、毎月の進捗状況を管理して、分析結果に基づき経営改善を指導した結果、2先(7.1%)のランクアップが図られた。 ③中小企業者からの条件変更の要請は、平成22年度中、258件(債権額2,983百万円)あり、すべての事案を受付けて条件変更を実施した。 ④ビジネスマッチングについては、平成22年11月に県内信金取引先とバイヤーによる個別商談会を開催し、当金庫の取引企業2社も参加して商談成立の成果があった。 ⑤地元商工会議所の会合に当金庫役職員が参加し積極的に情報交換を行うとともに、各種協同組合や商店街の会合にも参加して信頼関係の構築と地域密着の強化を図った。 ⑥若手経営者や事業後継者を対象とした「かもしんきん大関倶楽部」において、企業視察や講演会、企業分析や異業種交流等を通じ、経営者としての資質向上と事業後継者の育成支援を図った。